

# ショウガで福井を元気に!!

# Ginger Girls 5月

## ジンジャーガールズ

令和4年5月23日  
JA福井県  
福井基幹支店

風薫る五月がやってきましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。ショウガの植付けも最盛期となりました。なかなか芽が出ないので、毎年心配されていることだと思いますが、もうすぐ元気なかわいい一番最初の芽が出てくるのを、楽しみに待っていきましょう。昨年は6月18日に梅雨入りしましたが、今年も6月上旬までは比較的安定した気候になる予報になっています。田んぼ作業は一段落つきましたが、コロナウィルス感染も連日300人前後の感染者もでていきますので、引き続き感染予防に努めながらショウガの管理やその他野菜の農作業を進めましょう。

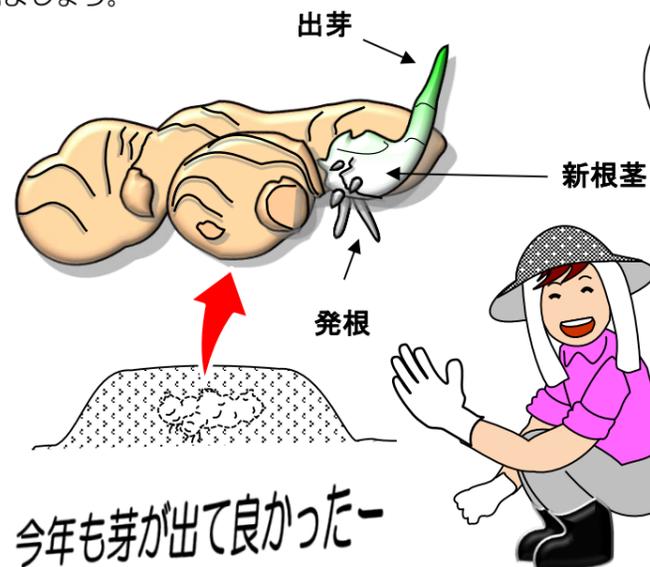
### 1. 今後の天気予報を確認しましょう。『向こう2週間は比較的安定した予報』

福井県の天気予報(6日先まで)								
2022年05月23日05時 福井地方気象台 発表								
日付	今日 23日(月)	明日 24日(火)	明後日 25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)	29日(日)	
福井県	晴	晴	晴時々曇	曇	曇一時雨	曇時々晴	晴時々曇	
降水確率(%)	-/10/0/0	0/0/10/0	20	40	50	30	20	
信頼度	-	-	A	B	C	B	A	
福井 気温 (C)	最高	24	26	28 (26~30)	27 (25~29)	23 (21~27)	26 (23~30)	28 (25~31)
	最低	-	12	15 (14~17)	17 (15~18)	16 (14~18)	14 (13~17)	15 (13~18)
向こう一週間(今日から6日先まで)の平年値								
	降水量の7日間合計			最低気温		最高気温		
福井	平年並 11 - 30mm			14.9℃		24.6℃		

集中豪雨に備えて、今のうちに準備をしましょう! 『排水対策・倒伏対策』など。

### 2. 発芽を観察・確認しましょう。『定植後約1ヵ月』

種ショウガは植え付け後、約1ヶ月ぐらいで発芽しますが、ようやく地温も上がりそろそろ芽が地表に出てくると考えられます。植付け後、約1ヵ月以上経過して発芽しない場合は、慎重に掘り上げて、出芽・発根状態を確認して見ましょう。



一番先に出てくる芽を大事に育てましょう!  
その後の生育・収量に大きく影響します!

植え付け時に見られた芽は新根茎です。ここが肥大し伸びた先端が芽となります。また、種ショウガと新根茎の付け根付近から太い根が伸び、その根から毛細根が出ます。

- 発芽(発根)までは、種ショウガの貯蔵養分で生育するため、あまり水分は必要としません。水分が多いと腐敗の原因になります。
- 発芽(発根)後は水分が必要です。適度な土壌水分を保つようにしましょう。
- 明らかに発芽が遅い種のみ慎重に掘り上げて、種の状態を確認しましょう。
- 腐敗していたら、畑の外にだしましょう。

今年も芽が出て良かったー

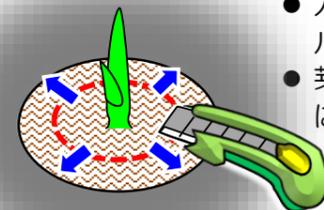


## タイガーとジンジャーのコラボレーション

栽培ポイント: 種ショウガの10倍増を目指しましょう。

### 1. ネキリムシ防除

マルチ栽培の方は地温上昇に注意しましょう。マルチにより地温が高くなりすぎると、生育が抑制されます。また、高温になったマルチが芽に触れると焼けてしまいますので、注意しましょう。天候(気温の上昇)をみて、遅れないようにマルチを大きく破って穴を広げてやりましょう。



黒マルチ

- カッター・はさみでマルチを切り広げる。
- 芽をいためないように!!

### 2. ネキリムシ防除

一番先に出てくる芽は、太くてしっかりしているのですが、これをネキリムシに切られると収量に大きく影響します。植付け後、約20日(収穫前120日)で、ガードベイトA(粒)を植付け株の周辺に使用します。また、出芽前や被害前に散布しておくのも有効です。

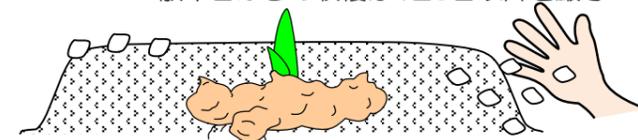
越前しょうがの出荷(収穫)は、植付け後140~150日。ガードベイトAの散布後は、120日出荷(収穫)が出来ません。



散布は植付け  
20日頃

『ガードベイトAの使用方法』

- 散布量 : 3kg/10a (3g/m<sup>2</sup>)
- 使用時期 : 定植時~発芽時、収穫120日前まで
- 散布場所 : 株元散布
- 使用回数 : 4回以内
- 散布日からの収穫は120日以降を厳守



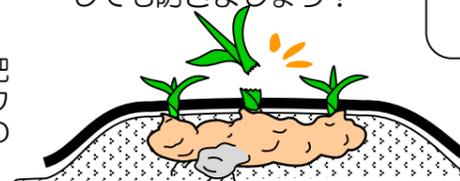
\*使用時期を必ず順守してください! 出芽後(約30日)の散布では収穫時期が遅れます。

### 3. ネキリムシとは

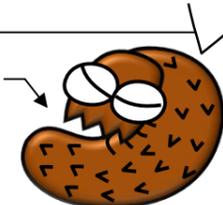
同じネキリムシという名で呼ばれている虫にはカブラヤガの幼虫などの他にコガネムシの幼虫がいる。どちらも根や茎にかじりつくことからネキリムシと呼ばれる。

- 地際の茎を切り倒す! 何としても防ぎましょう!

- 皆が寝静まった夜がネキリムシの仕事時間、一晩にして何株も茎を切ってしまうのに、あまり食べている痕跡がない!!、昼間は土の中だよ。



- 茎を切り倒せるほどアゴが強い



- 土の摩擦に耐えられるサメ肌
- 他の野菜にも被害を及ぼす

- 雑草地の近くの畑は要注意!!

ネキリムシの幼虫はもともとは雑草地に住んでいる。雑草地のそばに畑がある場合は、粒剤の株元処理などで事前の防除が必要。特に毎年多発する畑は必ず防除しましょう。

『耕種的ネキリムシ対策』

- \* 雑草をこまめに抜き取る
- \* 被害のあった株元を掘り起こし、見つけて、捕殺する。

